

衣服に燃え移つてしまったら！！



調理中など自分が着ている衣服に火が燃え移る事案も発生しています。そうした場合は絶対に慌てて走ってはいけません。

消火する手段がない場合は、その場に止まり(ストップ)、倒れて(ドロップ)、燃えている部分を地面に押し付けて転がり(ロール)、窒息消火しましょう！

※窒息消火…酸素供給を絶つことで消火する方法です。

【実際の着衣に着火した状況】

ストップ、ドロップ&ロールを覚えましょう



古い家電、安全確認忘れずに！！

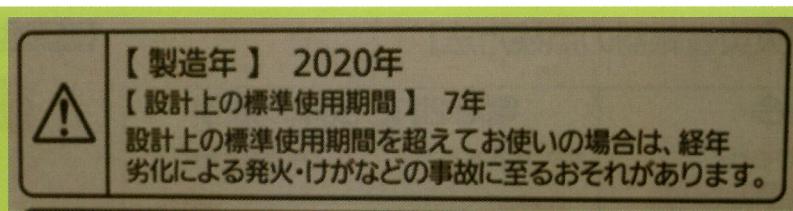
4月から就職や進学、転勤などを控えて電化製品をそろえている方も多いのではないでしょか？物価高などの影響により、不用品を友人や家族から譲り受けすることもあると思いますが、新品に比べると事故発生リスクが高くなることに注意が必要です。

経済産業省により、扇風機やエアコン、洗濯機などの一部は、設計上の標準使用期間と経年劣化についての注意喚起等を表示することが定められています。（平成21年4月1日以降に製造・輸入された製品が対象となります）

使用製品の日常的な手入れや観察などが、火災予防につながりますので、ご自宅にある製品についてご確認をお願いいたします。

【表示サンプル】

こちら⇒



市民が主役の火災予防

- ① 火災予防行事・活動に参加しましょう
- ② 火災予防の知識・行動要領を身につけましょう
- ③ 消火器などの防災機器を備えましょう
- ④ 防炎品を使用しましょう
- ⑤ 放火されない環境をつくりましょう
- ⑥ 火災から高齢の方などを守りましょう

発行：札幌市消防局予防部予防課

〒064-8586 札幌市中央区南4条西10丁目
☎011-215-2040 SAPP_RO

